

# 第135期 株主通信

2014年4月1日～2015年3月31日



## CONTENTS

- 1 株主の皆さまへ
- 2 業績の概況
- 3 Kyodoトピックス
- 5 営業の概況
- 9 連結財務諸表の概要
- 11 株式の状況
- 13 共同印刷グループネットワーク

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

第135期(2014年4月1日～2015年3月31日)の決算が終了いたしましたので、事業概況をご報告申し上げます。

近年は、電子メディアの普及により紙媒体の需要が減少し、印刷市場は縮小する傾向にあります。競争激化に伴い受注価格が下落する一方、円安により原材料価格が上昇するなど、昨年度も印刷業界は厳しい事業環境におかれましては。こうしたなか共同印刷グループは、新たな需要の創出による事業領域の拡大にグループ丸となって取り組んでまいりました。しかしながら、当期における業績は売上高、利益ともに前年同期を下回る結果となりました。

なお、当期の期末配当金は前期同様1株につき4円とし、中間配当金と合わせた年間配当金は1株につき8円とさせていただきます。

政府の経済対策や日銀の金融政策を背景に、今後も景気は回復基調を維持することが期待されますが、紙媒体を中心とした印刷市場に関しては縮小が続き、印刷業界を取り巻く環境は不透明感を増すことが予想されます。このような状況のなか当グループは、競争力をさらに強化し、「強み」によって持続的に利益を創出することで、新たな成長をめざしてまいります。情報系事業においては、お客さまの課題解決に向けた支援のため、トータルソリューションメニューの拡充や信頼性の高いアウトソーシングサービスの提供に努めます。生活・産業資材系事業では、高機能製品について、これまで培った技術やノウハウを活用して開発の迅速化と効率化を図り、医薬品や電子部品分野を中心に積極的な提案を行います。

当グループは、付加価値の高い製品やサービスを幅広い業界のお客さまに提供することで、顧客満足度を向上させるとともに成長性を高め、企業価値の向上をめざします。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

2015年6月

代表取締役社長 **藤森康彰**



## 業績の概況

当期におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策を背景に企業業績や雇用が改善するなど、緩やかな回復の動きが見られました。その一方で、個人消費の伸び悩みや新興国経済の減速への警戒感から、やや先行き不透明な状況もあります。印刷業界におきましては、電子メディアの普及による紙媒体の需要減少に加え、競争激化に伴う受注価格の下落、円安による原材料価格の上昇など、厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、共同印刷グループは中期経営方針「強みを活かし事業領域を拡大して利益を創出する」に基づき、グループ一丸となって業績の向上に取り組みました。出版商印刷部門およびビジネスメディア部門からなる情報系事業では、トータルソリューションの推進によって、販促支援サービスやBPOなどの業務支援サービスの受注拡大を図りました。生活・産

業資材系事業では、チューブ事業の拡大に向けて新たに相模原工場を立ち上げるとともに、東南アジアを中心とした海外市場での拡販をめざし、ベトナムにラミネートチューブの製造・販売を行う子会社を設立いたしました。当社が独自開発した吸湿・吸着機能を持つ高機能製品では、機能と用途の拡大を図り、新たな需要の創出に努めました。

また、外注加工費低減などのコスト削減施策に努めるとともに、省力化設備導入による効率化の推進や採算管理の強化による利益向上に取り組みました。

その結果、当期における業績は、売上高は924億8千3百万円(前期比2.1%減)となり、営業利益は17億7千2百万円(前期比15.6%減)、経常利益は25億1千7百万円(前期比11.1%減)、当期純利益は14億1千5百万円(前期比11.1%減)となりました。

単位:百万円

	前期(2014年3月期)	当期(2015年3月期)	増減率
連結売上高	94,479	92,483	△2.1%
連結営業利益	2,100	1,772	△15.6%
連結経常利益	2,832	2,517	△11.1%
連結当期純利益	1,592	1,415	△11.1%
一株当たりの配当金	8円	8円	—

# Kyodoトピックス

## 情報系事業

### 情報セキュリティは社会的責任の重要なキーワード

IT社会において個人情報を中心とする漏洩防止は重要な課題です。共同印刷はより堅牢な情報セキュリティ体制を構築するために継続的な取り組みを行っています。



川島ソリューションセンター

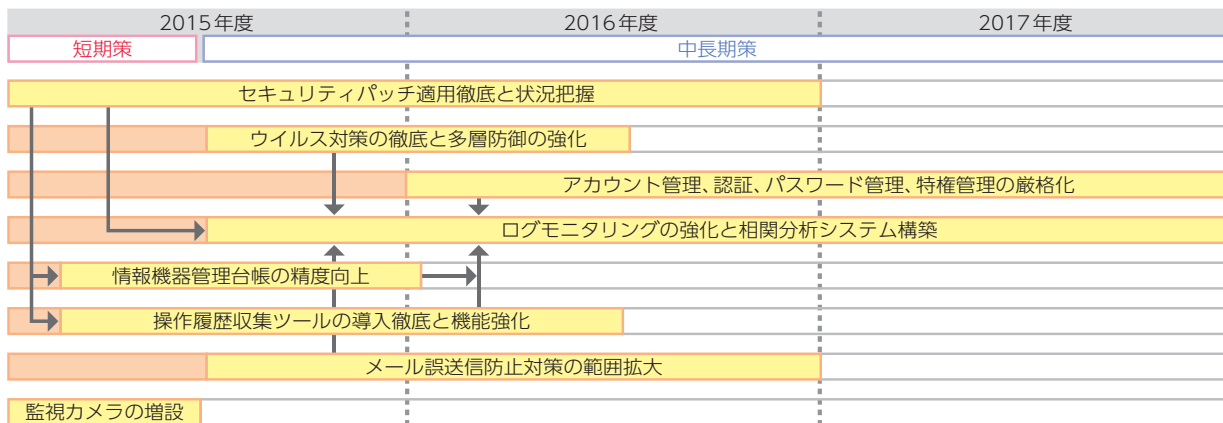
### グループ全体でさらなるセキュリティ強化を

当社は情報加工を担う企業としてお客さまから顧客情報をお預かりする場面があります。そのため、情報の取り扱いに特別の注意を払い、漏えいから守る企業文化を持っていますが、個人情報漏えい事件などが多発する現在では、一層厳重な情報管理が社会から求められるものと認識しています。マイナンバー制度の開始などともなう将来需要への対応においても、情報セキュリティ対策は重要な要素だと考えています。

2014年には外部機関の協力のもと、情報セキュリティ対策を強化するために個人情報取り扱い部門のリスク分析と対策プランの検討を実施しました。重点を置いたのは、悪意の内部犯行です。幸い現状に深刻なリスクは認められませんでした。個人情報を含む情報漏えいを発生させない仕組みを一層強化するための3カ年からのロードマップを策定し、対策費用として約1億円の積み増しを検討しています。

社会的責任の重さを認識し、今後も事業発展のためグループ全体の中心となってセキュリティ強化を進めていきます。

#### 共同印刷セキュリティ対策ロードマップ(2015年4月～2018年3月)



※このロードマップ図は説明用に簡略化しています

## 環境性能と使いやすさで 社会に貢献するパッケージの開発

省エネルギー・CO<sub>2</sub>排出量削減をめざすうえで、流通における効率化への試みは大きな可能性を持っています。当社は食品パッケージに注目し、環境性能の高い商品を発売します。

### CO<sub>2</sub>排出量削減に貢献するエココンテナー 「PacXpert™」

2014年10月、米国ダウ・ケミカル社との間で、軽量で廃棄性に優れたエココンテナー「PacXpert™」のライセンス契約を締結し、日本における製造・販売権を取得しました。当社の包装材販売における提案力や顧客ネットワークが高く評価され、アジア初の契約となりました。

PacXpert™は、ダウ・ケミカル社が開発したキュービック形状のフィルム製コンテナーです。本体の上部と底部にパウチ本体と一体化した持ち手があり、持ち運びやすく内容物の出し入れも簡単かつ正確に行えます。料理用油や液体洗剤などの液体からシリアルなどの顆粒物まで対応できるうえ、容量も



1リットルから20リットルまで幅広く展開しています。一斗缶やプラスチックボットの代替に最適です。

また、底部のあるキュービック形状であることや、軟包装材であることから、輸送や保管も効率的に行えます。中身が空のときには潰した状態で納品・回収できるため、製品輸送に伴うCO<sub>2</sub>排出量の削減にもつながります\*。PacXpert™は1容器当たりに必要な総原材料を大幅に削減できる、環境性能にも優れたコンテナーです。

現在、食品業界・非食品業界向けに、業務用および家庭用パッケージとしてPacXpert™の拡販を進めるとともに、品質要求の高い日本市場に適合したスペックや製造工場の建設などの検討を続けています。

\*例えば、1ガロン(約3.8リットル)のペットボトルが3本入るダンボールに、同容量のPacXpert™24袋分を梱包できます。



- ① 上下2つの持ち手により扱いやすい。
- ② 内容物が入った状態でも持ちやすい。
- ③ 空容器を潰すとコンパクトに畳める。

®TM: ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社商標

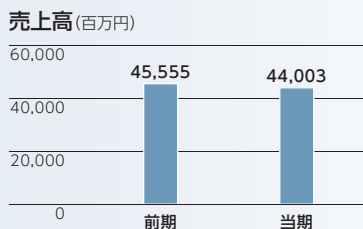
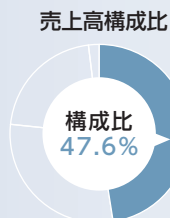
本トピックスの掲載内容ははじめ当グループのCSRへの取り組みを7月発行予定の「CSR報告書2015」でお伝えします。送付のご希望は、下記までご連絡ください。

共同印刷(株) コーポレートコミュニケーション部  
Email : koho@kyodoprinting.co.jp  
Fax : 03-3817-6702

# 営業の概況

## 出版商印部門

- 定期刊行物
- 書籍
- 一般商業印刷
- 電子出版など



売上高  
440億3百万円  
前期比  
3.4%減

出版印刷では、受注拡大に向けた取り組みとしてマンガをはじめとするコンテンツのデジタル化サービスの拡大に努めました。その結果、コミックスをはじめとする書籍は増加しましたが定期刊行物が減少したため、売上高は前期を下回りました。

一般商業印刷では、サービスメニューの拡充を図り、トータルソリューション提案による受注拡大に努めました。その結果、情報誌や販促DMは増加しましたが、カタログやチラシ、カレンダーなどが減少したため、売上高は前期を下回りました。

以上の結果、部門全体での売上高は前期を下回りました。

出版印刷においては、コンテンツを紙とデジタルの双方へ展開するサービスをさらに強化し、デジタル化が進む出版市場でマンガを中心とした受注拡大をめざすとともに、デジタル印刷機を活用し、小ロット化への対応を強化してまいります。

一般商業印刷においては、引き続きトータルソリューション提案の拡大に努

めてまいります。マーケティングや顧客分析等を組み込んだ販促プランの立案、キャンペーン等の事務局業務や在庫管理業務など、各種サービスメニューを複合的に組み合わせた提案を行い、受注拡大をめざします。



出版印刷



一般商業印刷(カタログ・情報誌など)

## TOPICS 画像認識技術「ぱとりしあ®」、バージョンアップで採用先も拡大中

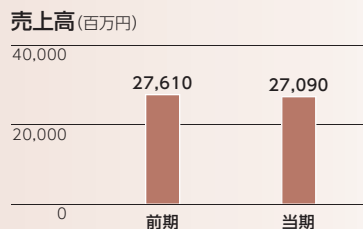
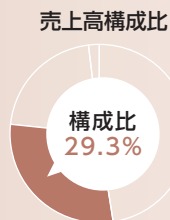
ぱとりしあ®は、2011年に開発した当社独自の画像認識技術です。スマートフォンなどのアプリに組み込むことで印刷画像から多彩なアクションを促す“引き金”となり、その認識の速さなどが好評を得てきました。コードとなる画像はこれまで四角形のみでしたが、2014年度に切り抜き画像なども認識できる「ぱとりしあ®3G」へとバージョンアップし、より自然なデザインが可能となりました。利用できる対象やシーンが広がり、カタログや新聞、販売促進キャンペーンなどに採用いただいています。



プラス株式会社ジョイントテックスカンパニー「イチオシ家具カタログ」へ採用いただきました

## ビジネスメディア部門

- ビジネスフォーム
- データプリント
- BPO業務
- 通帳・証券類
- 各種カードなど



売上高  
270億9千万円

前期比  
1.9%減

ビジネスメディア部門では、川島ソリューションセンターやグループの物流機能などを生かした提案を行い、データプリント事業の拡大とBPOの受注拡大に向けた提案活動を推進しました。

データプリントやBPOを含むビジネスフォームは増加しましたが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要への反動減の影響もあり、抽選券などの証券類やIC乗車券をはじめとするICカードが減少しました。

以上の結果、部門全体での売上高は前期を下回りました。

当部門では、BPOの受注拡大をめざし、提案力の強化と受託体制の整備に取り組んでいます。川島ソリューションセンターにおけるデータプリント事業とこ

れまでに培ったノウハウを生かし、お客さまの課題解決に役立つサービスを提供してまいります。特に今年度より通知が始まるマイナンバーについては、関連業務の受注に向けた取り組みを強化し、受注確保に努めます。証券類やICカード

では、新製品の開発と新市場の開拓に取り組むとともに、生産ラインの合理化による収益力向上を図ってまいります。



ビジネスフォーム・証券など



ICカード

### TOPICS こはるりょうどくたい 小さくても読みやすいUDフォント「小春良読体」を開発

2015年1月、新しいフォント「小春良読体」を、東京女子大学の小田浩一教授との共同研究により開発しました。通知文書などで多用される横書き文章の読みやすさを重視したユニバーサルデザインフォント(UDフォント)で、文字間を確保する、濁点などのつづれやすい箇所を大きくするなどの工夫で読みやすさを向上させました。

当社は、通知文書やDMなどの費用対効果を最適化するソリューションを各種提供しています。「小春良読体」は、このソリューションのひとつとして2月より販売を開始しています。

一般的なゴシック体

読みやすい小春良読体

小さくなるほど真面目を発揮。123456789…数字の可読性も向上!

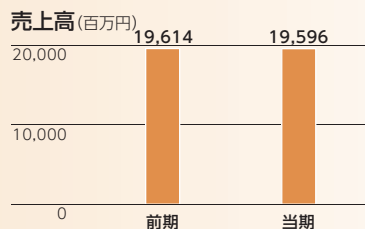
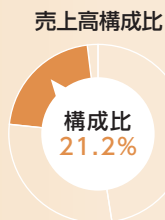
小春良読体

読みやすい小春良読体

小さくなるほど真面目を発揮。123456789…数字の可読性も向上!

## 生活・産業資材部門

- 紙器
- 軟包装
- チューブ
- 建材
- 金属印刷
- 高機能製品など



売上高  
195億9千6百万円

前期比  
0.1%減

生活・産業資材部門では、医薬品分野や電子部品分野において「モイストキャッチ®」などの高機能製品の提案を進めるとともに、新規顧客や海外市場の開拓に取り組まれました。またチューブ事業の拡大をめざし、主に化粧品業界に対して当社開発製品であるフルプリント仕様のラミネートチューブの拡販に努めました。



紙器・軟包装・チューブ・金属印刷など

化粧品向けを中心にチューブが増加したほか、紙器や軟包装、産業資材も増加しましたが、建材製品が減少しました。

以上の結果、部門全体での売上高は前期を下回りました。

当部門では、チューブやラップカートンなど当社が強みを持つ製品の市場シェア拡大と、高機能製品の拡販による産業



高機能フィルムの主力製品、吸湿・吸着機能フィルム「モイストキャッチ®」

資材事業の拡大に取り組んでいます。チューブでは、歯磨き用チューブのシェア拡大に努めるとともに、当社が開発したフルプリント仕様のオーバルラミネートチューブを中心に、ハンドクリームや日焼け止めクリームをはじめとする化粧品用として提案を進めています。またASEAN市場での拡販をめざし、2014年7月にラミネートチューブの製造・販売を手がける子会社をベトナムに設立いたしました。現在工場の建設を進めており、今年10月の稼働開始を予定しております。産業資材では、「モイストキャッチ®」「オージーキャッチ®」をはじめとした高機能フィルムの機能と用途の拡大を図り、国内外での拡販に注力してまいります。

### TOPICS ベトナム現地法人KYODO PRINTING (VIETNAM) CO. LTD.の工場建設に着手

2014年12月、ベトナム社会主義共和国へ設立した現地法人KYODO PRINTING (VIETNAM) CO. LTD. の工場建設に着手しました。竣工は2015年7月、稼働開始は同年10月の予定です。

新工場では、当社が独自開発したラミネートチューブのラインアップから、オーバル形状のラミネートチューブやシーム部への印刷が可能ならラミネートチューブ、業界に先駆けて導入したフレキソ印刷を施した高機能かつ高精細なラミネートチューブを、化粧品向けに製造する予定です。

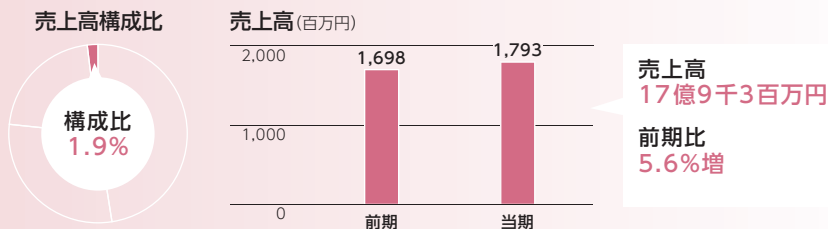


建設地はベトナムの経済と交通の要衝・ホーチミン市の近郊で、物流にも適しています



## その他

- 不動産管理
- 物流業務など



連結子会社における売上高は、物流業務の増加により前期を上回りました。



共同物流株式会社  
越生保管センター

## TOPICS 当社が製造に携わった製品が、各コンクールで賞を受けました

カタログの秀作が集合

### 第56回 全国カタログ展

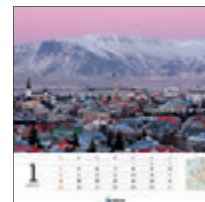
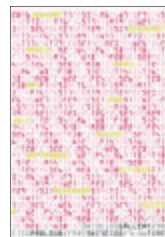
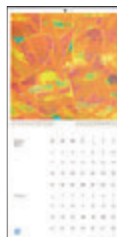
- 第2部門 文部科学大臣賞/PR誌 金賞  
株式会社資生堂「花椿」(11冊組)
- 第2部門 一般商品 実行委員会奨励賞  
オンキヨー&パイオニアマーケティングジャパン株式会社  
「オンキヨー ホームシアターコンポーネント総合カタログ」



印刷技術やデザイン力、機能性に優れた作品を厳選

### 第66回 全国カレンダー展

- 日本商工会議所会頭賞/第1部門 銀賞  
株式会社NTTドコモ
- 第1部門 銀賞  
清水建設株式会社  
株式会社資生堂
- 第2部門 実行委員会奨励賞  
ソニー生命保険株式会社



※第1部門は一般企業および印刷会社自社用、第2部門は販促用のカレンダーが対象です。

# 連結財務諸表の概要

前期(134期)…2014年3月期(2013年4月1日から2014年3月31日まで)  
 当期(135期)…2015年3月期(2014年4月1日から2015年3月31日まで)

## ●連結貸借対照表

	前期末	当期末
<b>資産の部</b>		
流動資産	46,026	48,299
固定資産	49,978	55,810
有形固定資産	37,378	36,780
無形固定資産	1,237	1,364
投資その他の資産	11,363	17,665
<b>資産合計</b>	<b>96,004</b>	<b>104,110</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	29,817	27,312
固定負債	15,112	19,786
<b>負債合計</b>	<b>44,930</b>	<b>47,098</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	48,785	49,669
資本金	4,510	4,510
資本剰余金	1,742	1,742
利益剰余金	43,078	43,963
自己株式	△ 545	△ 547
その他の包括利益累計額	2,283	7,335
その他有価証券評価差額金	2,665	7,021
為替換算調整勘定	15	188
退職給付に係る調整累計額	△ 397	126
少数株主持分	5	7
<b>純資産合計</b>	<b>51,074</b>	<b>57,012</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>96,004</b>	<b>104,110</b>

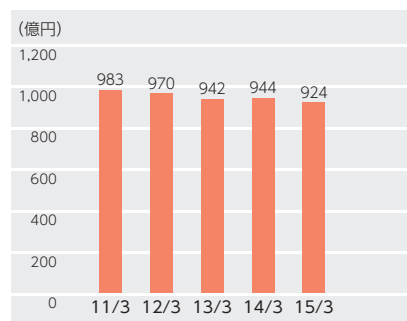
## ●連結損益計算書

	前期	当期
<b>売上高</b>	<b>94,479</b>	<b>92,483</b>
売上原価	78,881	77,160
<b>売上総利益</b>	<b>15,598</b>	<b>15,323</b>
販売費及び一般管理費	13,498	13,551
<b>営業利益</b>	<b>2,100</b>	<b>1,772</b>
営業外収益	970	1,008
営業外費用	238	263
<b>経常利益</b>	<b>2,832</b>	<b>2,517</b>
特別利益	32	78
特別損失	193	274
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>2,671</b>	<b>2,321</b>
法人税等	1,076	904
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>1,595</b>	<b>1,417</b>
少数株主利益	2	1
<b>当期純利益</b>	<b>1,592</b>	<b>1,415</b>

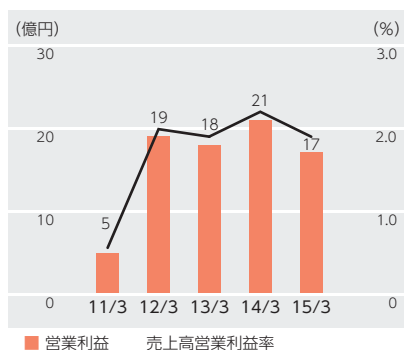
(注)一般管理費および当期製造費用に含まれる研究開発費

	前期	当期
	1,481	1,442

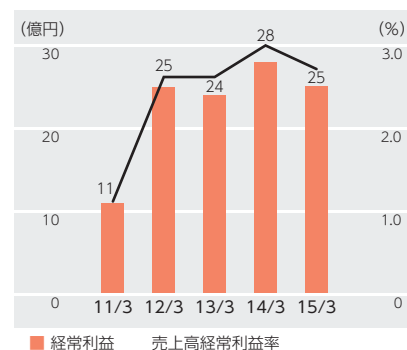
## 売上高



## 営業利益／売上高営業利益率



## 経常利益／売上高経常利益率



## ●連結株主資本等変動計算書(2014年4月1日から2015年3月31日まで)

	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	4,510	1,742	43,078	△ 545	48,785	2,665	15	△ 397	2,283	5	51,074
会計方針の変更による累積的影響額			171		171						171
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,510	1,742	43,250	△ 545	48,957	2,665	15	△ 397	2,283	5	51,246
当期変動額											
剰余金の配当			△ 702		△ 702						△ 702
当期純利益			1,415		1,415						1,415
自己株式の取得				△ 1	△ 1						△ 1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						4,355	172	523	5,051	1	5,053
当期変動額合計	—	—	713	△ 1	711	4,355	172	523	5,051	1	5,765
当期末残高	4,510	1,742	43,963	△ 547	49,669	7,021	188	126	7,335	7	57,012

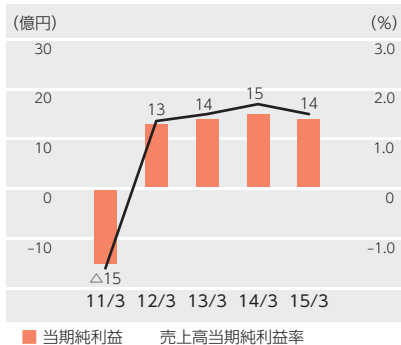
## ●連結包括利益計算書

	前期	当期
少数株主損益調整前		
当期純利益	1,595	1,417
その他の包括利益	736	5,051
その他有価証券評価差額金	720	4,356
為替換算調整勘定	13	172
退職給付に係る調整額	—	523
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△ 0
<b>包括利益</b>	<b>2,331</b>	<b>6,469</b>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,329	6,467
少数株主に係る包括利益	2	1

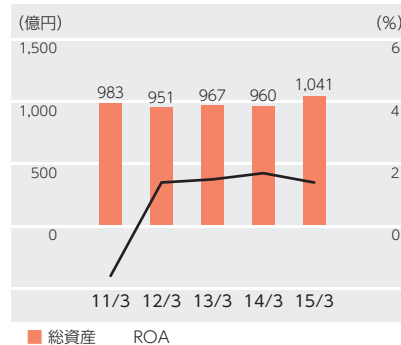
## ●連結キャッシュ・フロー計算書

	前期	当期
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,065	6,655
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,736	△ 4,460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,145	△ 248
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	151
現金及び現金同等物の増減額	193	2,097
現金及び現金同等物の期首残高	13,077	13,271
現金及び現金同等物の期末残高	13,271	15,368

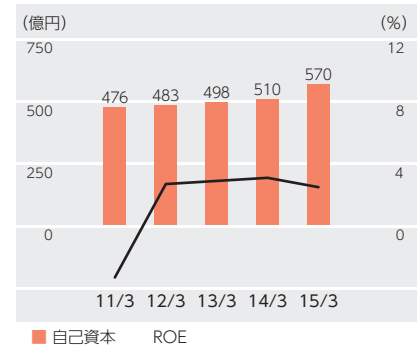
### 当期純利益／売上高当期純利益率



### 総資産／総資産利益率(ROA)



### 自己資本／自己資本利益率(ROE)

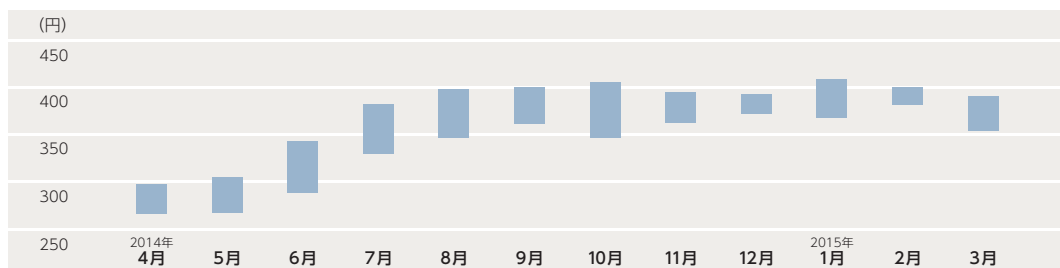


# 株式の状況 (2015年3月31日現在)

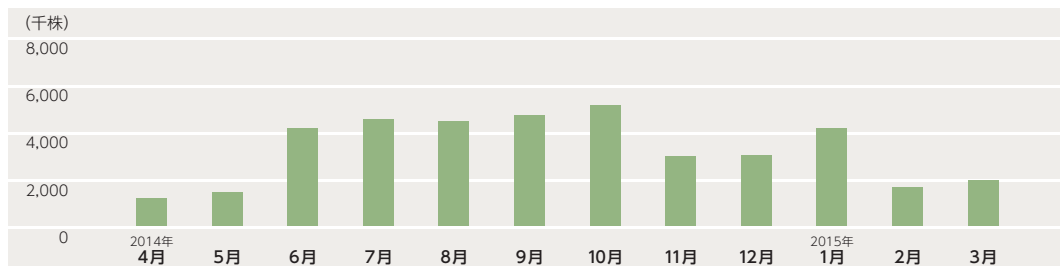
## ●株価および売買高の推移 (東京証券取引所)

### 株価の推移

(終値ベースの高低)



### 売買高の推移



## ●大株主の状況

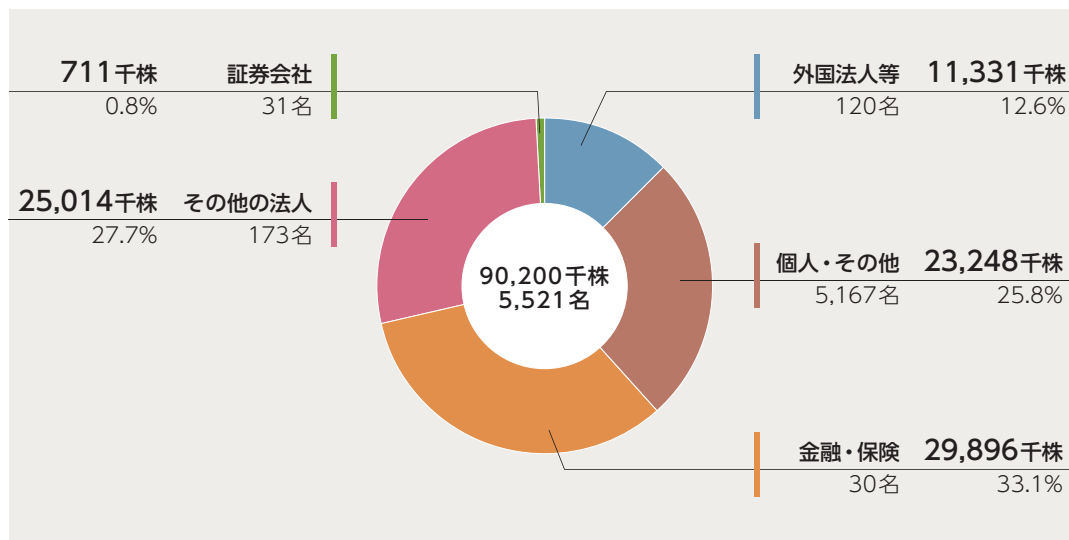
氏名または名称	所有株式数(千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	12,120	13.44
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・DIC株式会社口)	8,541	9.47
東京インキ株式会社	5,830	6.46
株式会社みずほ銀行	2,831	3.14
東洋インキSCホールディングス株式会社	2,169	2.40
朝日生命保険相互会社	2,000	2.22
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1,996	2.21
共同印刷従業員持株会	1,866	2.07
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO (常任代理人 シティバンク銀行株式会社)	1,701	1.89
三井住友信託銀行株式会社	1,482	1.64

※当社は自己株式2,370,256株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しています。

## ●株式の状況

発行可能株式総数	360,800,000株
発行済株式総数	90,200,000株
単元株式数	1,000株
株主数	5,521名

## ●株式分布状況——所有者別状況 (株式数比率)



# 共同印刷グループネットワーク

会社商号	共同印刷株式会社 (Kyodo Printing Co., Ltd.)
創業年月日	1897(明治30)年 6月25日
設立年月日	1925(大正14)年12月26日
資本金	45億1千万円
本社	〒112-8501 東京都文京区小石川4-14-12 Tel. 03-3817-2071 (CSR本部コーポレートコミュニケーション部)

## ●役員紹介

### 取締役

代表取締役会長	稲木 歳明
代表取締役社長	藤森 康彰
専務取締役	三吉 幹夫
常務取締役	清水 市司
常務取締役	大澤 春雄
常務取締役	人見 実
常務取締役	井戸 一喜
常務取締役	大久保隆司
取締役	齋藤 文孝
取締役	今村 敏夫
取締役	渡邊 秀典
取締役	里村 憲治
取締役	汲井 隆
社外取締役	高岡 美佳

### 監査役

常勤監査役	小笠原 誠
常勤監査役	宮城 忠雄
社外監査役	公文 敬
社外監査役	徳岡 卓樹 弁護士

## ●製造工場およびグループ会社

### 出版商印部門

小石川工場  
五霞工場  
越谷工場 (共同オフセット株式会社)  
苫小牧工場 (株式会社コスモグラフィック)  
小石川プロセス株式会社  
共同印刷製本株式会社  
デジタルカタバルト株式会社

### ビジネスメディア部門

鶴ヶ島工場  
川島ソリューションセンター  
京都工場 (共同印刷西日本株式会社)

### 生活・産業資材部門

守谷第一工場 / 守谷第二工場  
小田原工場  
相模原工場  
和歌山工場  
磯原工場 (常磐共同印刷株式会社)  
共印商貿 (上海) 有限公司  
共同印刷 (ベトナム) 有限公司

### その他

共同物流株式会社  
共同総業株式会社  
共同印刷ビジネスソリューションズ株式会社  
(関連会社)  
共同製本株式会社

共同印刷のオリジナル技術「彩美版®」

生誕140年特別企画

## 上村松園「虹を見る」 株主さまだけに特別価格でご案内します

女性初の文化勲章受章作家であり、美人画の第一人者として数々の名作を世に残した上村松園。今年2015年は上村松園生誕140年の記念すべき年です。このたびは、上村松園が好んで描いた日々の暮らしの情景や、母と子の情愛を見事に表現した「虹を見る」をご紹介します。清澄で香り高い、松園芸術の粋を集めた珠玉の名作を、ぜひとも皆さまのお手元にどうぞ。

今回は期間限定で、「株主通信」をご覧の株主さまに、特別価格でご案内します。

受付期間:

2015年6月26日から

2015年9月30日まで

### 彩美版® 上村松園「虹を見る」 限定300部

原画 京都国立近代美術館所蔵  
監修 上村淳之(日本画家・日本芸術院会員)



【仕様体載】

技法 彩美版®, シルクスクリーン  
手刷り

※「彩美版®」は、ハンドメイドのよさと最新の画像処理技術を融合させた最高レベルの版画(複製画)技術です。

用紙 特製絹本

額装

額縁 木製和額、アクリル付  
画寸 天地32.5×左右65.5cm  
額寸 天地49.5×左右82cm  
重量 3.4kg  
付属 差し箱

美術をもっと楽しむためのウェブマガジン  
「美術趣味」のご案内

美術  
趣味 BIJUTSU  
SHUMI

こちらのサイトでは、左記の商品のほかにも多数の商品をご紹介します。是非ご覧ください。

<http://bijutsu-shumi.com/>

特別価格 1点 113,400円(税込)

希望小売価格 1点 151,200円(税込)

- ※ 特別価格は希望小売価格に対する割引後の価格です。
- ※ 返品は、商品到着後8日以内、返品送料はご注文者さまご負担をお願いします。
- ※ 限定品につき完売となることがございます。予めご了承ください。
- ※ 「彩美版®」は共同印刷株式会社の登録商標です。

< 切りとり線 >

### 高級美術複製画 注文書

共同印刷株式会社 行

下記のとおり注文します。

作品名 彩美版® 上村松園「虹を見る」 金額 113,400円(税込)

ふりがな

お名前(会社名) 印

TEL FAX

※お振込名義がご注文者さまと異なる場合は、以下にご記入ください。

( )

納品先ご住所 〒

TEL

※お届け先名がご注文者さまと異なる場合は、以下にご記入ください。

お名前(会社名)

### ご注文方法

左の注文書にご記入のうえ、FAX送信、または下記住所あてにご郵送ください。

共同印刷株式会社

コーポレートコミュニケーション部 株式担当

〒112-8501 東京都文京区小石川4-14-12

FAX 03-3817-6702 24時間受付

### お支払方法(代金前払い/口座振込のみ)

お申し込み受け付け完了後、当社よりお支払方法をご連絡します。商品をご入金を確認次第発送します。

※ 振込手数料はご注文者さまでご負担ください。送料・梱包料は、当社にて負担します。(海外発送は別途相談)

### 本件についてのお問い合わせ

コーポレートコミュニケーション部 株式担当

TEL 03-3817-2071

Email [koho@kyodoprinting.co.jp](mailto:koho@kyodoprinting.co.jp)

# 株式のご案内

決算期 3月31日  
定時株主総会 毎年6月  
株主確定基準日 定時株主総会・期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日  
その他必要あるときは予め公告する日  
公告方法 電子公告  
ただし電子公告による公告ができない場合は、  
日本経済新聞に掲載して行います。  
公告およびIR情報などを掲載するWebサイト(URL)  
<http://www.kyodoprinting.co.jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先 電話0120-782-031(フリーダイヤル)  
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各  
支店で行っています。

## お知らせ 住所変更、単元未満株式の買取・買増などのお申し出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

## 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

## 「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しています「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいています。確定申告をされる株主さまは大切に保管ください。

以上